

宮城県議会 第391回(令和6年2月)定例会を終えました!

2月13日、宮城県議会第391回(令和6年2月)定例会が開会されました。この議会においては、一般会計の総額で、およそ1兆238億円の新年度、令和6年度予算が賛成多数で可決・成立しました。この新年度予算においては、人口減少対策、DXによる変革みやぎ、半導体関連産業の振興を重点項目と位置づけ、富県躍進につながる様々な取組を予算化しています。

この予算の審議にあたっては、県政のあらゆる分野を含む令和6年度予算のなかに、病院再編計画に関する基金関連が含まれたため、自由民主党・県民会議としては、会派33名全員の意見を個別に聞き取り集約した結果、仙台市選出県議として「住民に丁寧な説明を行い、意見や要望に対しては県が誠意と責任を持って対応することや、仙台市と連携して地域への影響に配慮した対策を講じること、精神医療のあり方については、専門家の意見を参考とすること」を村井知事に対し要望。また、宮城県令和6年度予算案について、以下の付帯意見を付けました。

1

仙台医療圏の病院再編については、
国の「重点支援区域」の選定において付された条件を踏まえ、
県として、関係者等への丁寧な説明に努めること

2

がん医療機能が
将来にわたって維持されるように、
県が責任をもって協議に当たること

さらに、この議会においては「生涯を通じた国民皆歯科健診の実現を求める意見書」「若者のオーバードーズ(過量服薬)防止対策の強化を求める意見書」「国の補足的な指示の創設に関する意見書」「会計年度任用職員制度の改善とそのための地方財政措置を求める意見書」「ライドシェアの導入に対する慎重な検討及び地域公共交通を守る施策の推進を求める意見書」「巨大災害に備える『防災省(仮称)』の創設等を求める意見書」も可決されました。

令和6年度当初予算の主な内容について紹介します

[1] 被災地の復興完了に向けたきめ細かなサポート

地域のコミュニティ活動に参画する学生団体等への支援 地域コミュニティ活性化支援費(2,140万円)

新規 第五次地震被害想定調査結果を踏まえた地震・津波対策の普及促進 大規模地震フォロアアップ事業費(3,740万円)

拡充 県産ホヤ・カキの海外販路拡大支援や処理水海洋放出による禁輸措置への代替市場開拓 輸出基幹品目販路開拓費(3,262万円)

[2] 富県宮城を支える県内産業の持続的な成長促進

新規 県内半導体関連産業の人材育成・創出や産学連携に向けた取組推進 半導体人材育成・産学連携推進費(4,930万円)

新規 半導体産業等の企業誘致活動の取組強化 企業誘致活動強化費(3,500万円)

新規 半導体製造工場立地に伴い台湾から来日される従業員・家族への生活支援 国外半導体人材生活支援費(1,430万円)

新規 生産者と食品製造業者の連携による商品開発や販路拡大等への支援 米・麦・大豆食農連携支援費(2,143万円)

新規 採用力向上による県内企業の人材確保の推進 みやぎで就活応援プロジェクト推進費(2,968万円)

拡充 県内中小企業の次世代放射光施設利活用促進 放射光施設利用促進費(7,000万円)

[3] 社会全体で支える宮城の子ども・子育て

放課後児童のスポーツ機会及び子育て女性のリフレッシュ機会の創出 総合型地域スポーツクラブと連携した子育て支援費(1,537万円)

新規 不妊治療(先進医療)を希望する夫婦の経済的負担の軽減に向けた支援 不妊治療医療助成費(1億5,000万円)

拡充 AIマッチングシステムによる結婚希望者への支援強化や学生へのライフプラン形成支援 若い世代への少子化対策強化費(5,042万円)

[4] 誰もが安心していきいきと暮らせる地域社会づくり

栗原警察署及び岩沼警察署の新庁舎建設 警察署建設費(24億1,680万円)

介護人材確保への支援、介護体験授業等の実施 介護人材確保対策緊急アクションプラン推進費(1億2,795万円)

新規 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築や重点圏域の体制整備等 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築推進費(4,920万円)

拡充 ミルクボランティア制度など犬猫の殺処分低減を通じた動物との共生社会の推進 動物愛護推進費(1,757万円)

拡充 多賀城創建1300年に向けた記念事業の企画・運営 多賀城創建1300年記念事業費(6,694万円)

拡充 障害者アート作品に触れる機会の創出による相互理解の促進 障害者アート作品を通じた相互理解促進費(1,500万円)

[5] 強靱で自然と調和した県土づくり

第48回全国育樹祭の開催準備 第48回全国育樹祭推進費(7,397万円)

新規 民間事業者が提供するサービス(PPA等)を活用した県有施設への太陽光発電導入調査等 県有施設脱炭素化推進費(3,500万円)

新規 持続的な農泊の推進に向けたビジネスモデルの構築 農泊地域周遊ビジネスモデル構築費(450万円)

[6] デジタル技術の活用

新規 県民生活の利便性向上につながるキャッシュレス決済の導入 電子収納促進費(7,775万円)

新規 地域周遊促進に向けたデジタルスタンプラリーの実施 デジタル身分証アプリを活用した地域周遊促進費(1,000万円)

新規 デジタル採点システムの導入による業務効率化の推進 採点業務デジタル化推進費(4,050万円)

環境福祉委員会

- 3/1~7 予算特別委員会環境福祉分科会令和5年度補正予算・令和6年度当初予算に関する審査。1号議案令和6年度当初予算については附帯意見を提案した後、採決。県民の声、共産の反対がありました可決。その後、4号議案令和6年度宮城県国民健康保険特別会計予算も採決、県民の声、共産が反対しましたが賛成多数で可決。
- 3/12 保健福祉部報告事項3か件、保健福祉部において令和5年度に策定する計画の最終案、仙台医療圏の病院再編に係る仙台市との協議開始、ソーシャルファームモデル事業の開始。

地域再生調査特別委員会

- 2/8 執行部事業概要説明。地域再生に関わる宮城県の取組を、総務部、企画部、経済商工観光部、土木部、教育庁からご説明いただきました。

がん対策推進に係る条例検討会

- 2/8 宮城県議会がん対策推進に係る条例検討会。執行部事業概要説明と委員間討議。両立支援の経済的側面について質疑をしました。

議会運営委員会

- 1/31~2/1 議会運営委員会の県外調査ということで、滋賀県議会、兵庫県議会へ超党派で出向き、議会のペーパーレス化を中心に調査をしてまいりました。

渡辺勝幸が取り組んだ活動について

令和6年
2月~3月

県民の皆様から頂いた要望、行政調査・説明等、渡辺勝幸が今期取り組んだ政策テーマ及びその活動の主なものについてご報告します。一つでも多くの県民の声が政策として実現できるようさらなる努力をしてまいります。

- 日本会議東北地方議員連盟役員会及び研修会、河田恵昭京都大学名誉教授による「日本に大災害の備えはあるのか」
- 令和6年一般社団法人仙台歯科医師会初春懇親会
- 令和5年度水士里ネット議員懇話会と土地改良区理事長との意見交換会
- 公益社団法人全日本不動産協会宮城県本部創立60周年・公益社団法人不動産保証協会宮城県本部50周年記念祝典祝賀会
- 宮城県宅地建物取引業協会若林支部新年会
- 第42回北方領土の日宮城県七ヶ浜集会
- 岩手県議会・宮城県議会国際リニアコライダー建設実現議員連盟講演会・懇親会
- 若林区連合商店会新年会
- 第58回建国記念の日を祝う宮城県民大会に出席、司会を務めました
- 宮宅建青年部会創立四十周年記念式典
- 第33回春の全国小学生ドッジボール選手権宮城県大会開会式に、宮城県ドッジボール協会副会長として出席
- 天江喜七郎 元ウクライナ駐劄特命全權大使による「ウクライナ戦争、パレスチナ戦争、今後の国際情勢」の講演
- 令和6年度宮城県私立幼稚園連合会・宮城県私立幼稚園PTA連合会による、村井知事への要望、高橋県議会議長への要望に、宮幼幼PTA副会長として参加。知事からは、特別な配慮を必要とする幼児への支援に関する県単独の予算確保について、前向きな回答
- 東北医科薬科大学の現状と課題、修学資金制度A方式宮城の制度変更
- 救う会宮城・仙台市議会拉致救済連・宮城県議会拉致救済連による、北朝鮮による拉致被害者を救うための署名活動
- 令和6年理容若林支部新年会
- NOSAI懇話会に出席
- 「物流の2024年問題について」宮城県トラック協会勉強会
- 四病院再編の方向性等に関する勉強会、東北大学大学院医学研究科藤森研司教授より説明
- 神道政治連盟宮城県本部時局講演会、産経新聞社阿比留瑠比論説委員による「日本の政治と憲法改正について」の講演
- 防衛白書について
- 宮城県老人福祉施設協議会からの現状説明及び要望
- ハワイ宮城県人会との連携による、ホノルルフェスティバルにおける宮城県産品販売促進
- 宮城県障害者スポーツ協会2023年度理事会に出席
- 令和5年度宮幼幼教育研究発表大会に、宮幼幼PTA副会長として出席
- 地方制度研究会に出席。こども家庭庁と総務省から新年度予算の説明を伺った後、全国から集まった地方議員・首長から地方の現場の声をもとに意見交換
- 社会福祉法人ライフの学校六郷キャンパス内覧会

自由民主党・県民会議

2月議会開会中、四病院問題について期別ヒアリングを連日実施し、会派内の意見集約に尽力しました。

六郷地区

2/4 食事処廣瀬

渡辺勝幸六郷地区後援会幹部意見交換会。

3/2 東六郷コミュニティセンター

第9回ふるさとにつど鎮魂の花火。

3/11 東六郷コミュニティ広場

六郷地区の町内会や地域の皆さんとともに、14時46分に全員で黙祷。井土集会所前慰霊碑で手を合わせました。 令和5年度第47回卒業式にお招きいただきました。

沖野地区

2/4 沖野市民センター

渡辺勝幸第30回県政報告会を開催しました。四病院問題はじめ県政の課題や地域の課題、みなさまのご質問にお答えしました。ご参加いただいた皆様、ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

3/15 仙台市立沖野小学校

交通指導隊六郷分隊隊員として、議会活動のない日を中心に、沖野東小学校正門前で立哨しています。地域の皆様には交通安全へのご協力をいただき、誠にありがとうございます。



メディア掲載 渡辺勝幸の活動について、メディアで取り上げていただいておりますのでご紹介します。

- 「もろ手挙げ賛成でまず / 自民党派付帯意見の方針」(『河北新報』朝刊 令和6年3月7日)
- 「自民県議に24年問題説明 / 宮ト協 / 厳しい経営実態紹介」(『物流ニッポン』令和6年3月12日 7面)



街頭活動 32回!

平成23年より街頭活動を継続しています。令和5年11月から数えて4月15日現在で、32回目の街頭活動となりました。若林区内で「つくる」ののぼりを見かけましたらお声がけください。

渡辺勝幸プロフィール

昭和50年生まれ仙台市若林区出身。48歳。沖野中、仙台一高(46回応援団長)、慶應義塾大法学部卒。慶應大学院在学中より市川一朗参議院議員政策秘書(平成12年より22年)。平成26年仙台市立沖野東小PTA会長。平成27年宮城県議会議員(若林選挙区)初当選、現在3期目。平成29年県議会総務企画委員会副委員長。平成30年県議会スポーツ振興調査特別委員会副委員長、自民党宮城県連青年局長。令和元年県議会環境福祉委員会委員長。仙台市立沖野中PTA会長。令和2年県議会再生可能エネルギー・脱炭素調査特別委員会委員長。令和3年自由民主党・県民会議政務調査会長、県議会経済商工観光委員長。現在、宮城県議会自由民主党・県民会議幹事長。宮城県議会議会運営委員会委員、環境福祉委員会委員、地域再生調査特別委員会委員。自民党・県民会議防衛議員連盟会長代理、医療福祉議連幹事長等。東北大学大学院非常勤講師(情報技術経営論)。仙台市若林区交通安全協会六郷支部顧問。宮城県私立幼稚園PTA連合会副会長。宮城県障害者スポーツ協会常任理事等。

Katsuyuki Watanabe PROFILE

個人献金のお願い

地盤も看板もない渡辺勝幸の政治活動を支えるためには、皆様力強いお支えが引き続き必要です。B4一枚の活動報告を5000世帯に郵送するだけでも、84円×5000世帯=42万円の費用がかかります。切手1枚でも大変助かります。なお、献金いただけます場合は、事務所までご一報くださいますようお願い申し上げます。ボランティア・ポスティング活動へのご支援も合わせてお願いいたします!

県政レポートにつき毎号多くの方からお手紙やメールをいただきましてありがとうございます。県政活動の参考にさせていただきます。

※公職選挙法178条により 政治家が選挙区内の人に時候の挨拶状を出すことは禁止されております。皆様には何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

県政についての声をお聞かせください

宮城県議会議員 渡辺勝幸事務所

〒984-0816 仙台市若林区河原町1丁目7-29-101

TEL 022-398-6266 FAX 022-398-6269

✉ watanabekatsuyuki@yahoo.co.jp